

伊賀市 事務事業評価シート

施設の管理・運営

事業名	1310	施設管理事業	会計	13	サービスエリア特別会計
基本施策	44	資源ともてなしの心を活かし、観光を振興する	款	01	総務費
			項	01	一般管理費
			目	03	サービスエリア施設管理経費
担当課名	伊賀支所産業建設課		細目	101	施設管理経費
作成者氏名	高島 幸生	連絡先	細々目	02	施設管理経費

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
	サービスエリア(道の駅)利用者及び改修したサービスエリアの施設	サービスエリアを快適に利用していただくことにより伊賀市のイメージアップ及び、伊賀地域の観光・特産品振興につながる。
本年度事業内容	サービスエリア(道の駅)利用者に対する利便性の向上と、情報提供。及び改修したサービスエリアの施設の充実を図る。 事・施設補修(舗装)工事 A=973㎡ 業・張り芝工事 A=413㎡	
運営主体	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 民間委託等 (委託先:)	根拠法令・要綱等 伊賀市補助金等交付規則
市内の類似施設		

投入資源

	H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員			
正規職員 (人)	0.3	0.3	0.3
人件費合計(A)	2,160	2,160	2,160
②支出内訳(千円)			
事業費(B)	9,469	12,242	12,242
委託料	194	409	409
工事請負費	6,190	5,337	5,000
原材料費	340	100	300
その他	2,745	6,396	6,533
合計(A+B)	11,629	14,402	14,402
③財源内訳(千円)			
特定財源			
国県支出金			
地方債			
受益者負担			
その他特財			
一般財源	11,629	14,402	14,402
上記①～③に関する特記事項			

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
施設補修(舗装)工事	㎡	973					
張り芝工事	㎡	413					
駐車場舗装工事	㎡		680				
法面整備工事	㎡		950				
残土捨て場進入路改修	ヶ所					1	

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
施設利用者数	施設利用者が増加することより、伊賀市を多くの人に周知でき、伊賀市の振興が図れるため指標とする。	万人	45 目標 ()	50	70
			目標 ()		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

当施設は、昭和43年町営サービスエリアとして営業を開始しており、平成13年度～平成17年度にかけて施設の老朽化、駐車場不足のため大掛かりな改修工事を国土交通省と共同でおこなった。また、平成18年3月から「道の駅いが」として新たに営業をおこなっている。

評価	必要性	4	当施設は、伊賀市の東の玄関口として、また、伊賀市の情報発信の拠点として大切な施設である。そのため、施設利用者が快適に利用できるよう、適切な維持管理、改修等が今後も必要である。	総合評価 A
	有効性	4		
	達成度	3		
	効率性	4		